

県内各地区の研究実践概要

地区	東部地区	中部地区	米子	境港	西伯・日野
実技研修	・準教科書「わたしたちの体育」を活用した研修会	・「フラッグフットボールを基にした易しいゲーム」研修会	・サッカーの授業づくり研修会 ・スキー指導者研修会	・中・四国（愛媛大会）分科会 プレ発表	・「走り幅跳び指導のポイント」実技研修会
授業研究会	2年 器械・器具を使っての運動遊び 5年 体づくり運動 5年 保健「心の健康」 3年 ゲーム「フロアバレーボール」機関誌（中・四国の体育）に掲載	3年 小型ハードル走 4年 フラッグフットボール 4年 フラッグフットボール	1年 体づくり運動 いろいろな動きをつくる運動遊び	5年 器械運動	5年 走り幅跳び
実践内容	○4つの領域で指導案検討会 ○東部小教研秋季研修会 4つの領域別実践を発表し、成果と課題を共有	○研究の視点 ・運動の特性にもとづく楽しみ方の明確化 ・運動の特性にふれ、楽しさを味わう場の設定や教具の工夫 ・体育ノート、学習カード等の効果的な活用	○領域別分科会 ・保健（中） ・陸上（高）指導案作成 ・器械（中）個別最適化の単元計画と場の設定を作成 ○体育学習充実部 ・体力の向上（瞬発力、柔軟性、俊敏性）を目指して、サーキットトレーニング例示集作成	・県小体研夏季研修会 中・四国大会のプレ発表（体づくり運動） ・中・四国（愛媛大会）分科会発表	○研究の視点 ・新視点1 運動の特性にふれた課題解決的な学習 ・新視点2 単元を通して行う小集団のサイクル ・新視点3 伝え合い活動の展開（言語活動の充実）
備考	R7 中・四国分科会発表（器械・器具）、R9 学校体育研究大会（鳥取大会）に向けて	R7 中・四国分科会発表（ゲーム）に向けて		中・四国大会7人参加	R8（走り幅跳び）、9年（保健）の中・四国分科会発表に向けて